

講義名	経営情報論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	赤川 元昭		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 3時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	13043

主題と概要

コンピュータに代表される情報技術の進歩は目覚しく、20世紀後半以降、われわれの社会を大きく変革してゆく原動力となっている。経営情報論では、学生が情報技術に関する基本的な知識を身につけるとともに、情報技術が企業経営にどのように役立っているのかを理解することを目的とする。
 なお、当講義は「経営情報システム論（前期開講）」と一対をなす科目であり、情報技術に関する基本的な知識については、主に経営情報システム論で詳しく解説する。このため、情報技術について興味のある学生や、情報技術がよく分からない学生は、あらかじめ、私が担当している「経営情報システム論（前期開講）」を履修することが望ましい。

到達目標

- ・情報化時代を生きる社会人として、最低限必要な情報技術に関する知識を身につける（たとえば、ごく基礎的な情報技術用語を説明することができる）。
- ・企業の事例を通して、情報技術が企業活動のどのような局面で利用され、どのように役立っているのかを具体的に述べるることができる

提出課題

講義時間中に、アンケート等を実施する。

評価の基準

- ・アンケート、期末試験などをもとに総合的に評価する。
- ・評価の配分は、期末試験が約95%、アンケート等が約5%である。
- ・ここ数年では、合格者の割合は70%程度、平均点は約70点である。

履修にあたっての注意・助言他

ごく当たり前のことだが、他の受講生に迷惑をかけるような行為（私語など）は慎むこと。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

参考文献
 「経営情報システム(第4版)」 宮川公男著 中央経済社
 「相木先生のITパスポート教室」 相木厚著 技術評論社

授業計画

- 1 はじめに：この講義の概要
- 2~3 インターネット
- 4~7 情報技術とマーケティング活動に対する影響
- 8 人間行動と情報
- 9 組織活動と情報
- 10 経営情報システム
- 11 意思決定支援システム
- 12 戦略的情報システム
- 13 システムの計画と設計
- 14 戦略策定プロセス
- 15 事例研究

予習・復習

予習は特に必要ではないが、復習については、講義ノートをもう一度読み返す程度でも、ぐっと理解度が深まるはずである。

備考